

# 「憲法九条を守るわかやま県民の会」ニュース

発行「憲法九条を守るわかやま県民の会」事務局

県地評 Tel 073-436-3520 Fax 073-436-3554 E-mail w-chihyo@naxnet.or.jp

## 改憲手続き法の

### 始動は許さない

#### JR和歌山駅前で9日宣伝



6月9日「憲法九条を守るわかやま県民の会」と和歌山市9条センターは11時からJR和歌山前で9日宣伝署名行動を行いました。夏日を思わせるような強い日差しの中、4人がマ

## 5. 9署名行動

### (続報) 有田地域

5月9日全県署名統一行動の日、有田地域は午前10時から11時30分まで湯浅町、方津戸、北町、南栄、蔵町へ入り、13人の参加で70筆の署名を取ることが出来ました。出会えた軒数は57軒でしたが、ほとんどの方は快く署名に



応じてくれました。参加者は勇気づけられ「もっと早くから取り組んだら良かったな」の声もありました。

## 環境と平和

### 和田武氏が講演

#### ひがし9条の会総会

要らない。普天間基地を無条件撤去せよ。」と訴えました。この日は、14人の参加で9条署名は100筆集まりました。

5月23日(日)午後、和歌山市ひがし9条の会が東部コミュニティセンターで第3回総会を開催しました。南京玉すだれや腹話術などのイベントの後、総会では会員が247人に達したこと、平和ハイキングを兼ねた紀伊風土記での署名や和歌山駅東口での9条署名行動などで、この1年で291筆の署名を集めたことが報告されました。

## 勇気がわいてきた

### 高校生も参加

#### 伊都・橋本9条祭り

6月6日(日) かつらぎ勤労者体育センターで憲法9条を守る伊都橋本連絡会主催の第二回「9条まつり」が開催されました。オープニングは、高校の和太鼓部の演奏。素晴らしい迫力。ユーモアたっぷり

の演出も全て自分たちで考えたそうです。昨年に続いて活動方針では次回総会までに5割増しの会員を拡大することなどが決められました。

「環境と平和」憲法9条を守り、地球温暖化を防止するためにこの演題で、日本環境学会会長の和田武氏が記念講演を行いました。はじめに地球温暖化が今や人類最大の危機になっていることを具体的な資料で指摘。その中で戦争や軍事活動が地球温暖化の原因の一つになっており、軍事費を地球温暖化防止等の費用に転用すべきであり、世界の軍事費の半分をつぎ込むだけで温暖化危機が回避可能であることに言及。憲法9条の平和主義を世界に広げることで地球温暖化防止を大きく前進させることが出来ることを強調されました。



参加する中堂々の優勝をとげたその走りを見ることはできませんでした。しかし、ものづくりと環境問題を同時に考える生徒の活動はほんとに頼もしく感じました。屋内で生徒によるパワーポイントを使った活動の説明もよくわかりました。

「○×」ゲームをみんな楽しんでました。現代史に関する問題が多かったようですが、元高校の社会の先生も必ずしも100%正解とはいかないもののように感じました。演じものは、「9条コーラス」によるコーラス、「街ツチ箱」の皆さんによる大正琴の演奏、「高校三年生」などは涙がでてきました。さらに、ギターと尺八のコーポレーションによる演奏、素晴らしい演奏でした。とくに尺八の可能性にびっくりされたかたが多かったように思います。演じもののとりはジャズダンスグループ「MNA」

によるジャズダンス。美女軍団のダンスに茫然と魅せられておりました。特別報告として、ニューヨークのNPT・核不拡散条約再検討会議に参加された橋本市職の平田さんが、各国のみなさんに訴えたこと、交流し、感動したことをパワーポイントで報告してくれました。政治的にはともかく、各国の民衆が動き始めているということが良く分かりました。

「はしもと9条の会」「九条の会・高野口」「九条の会・かつらぎ」からはそれぞれユニークな取り組みが報告されました。バザーも飲食物を用意した模擬店も、美味しく、良く売れ、みんな大喜びでした。ポップコーンやわたあめのお店を用意したのは高校生でした。

すばらしい自身の「9条まつり」であったと感動しています。参加者は約200名。うち高校生が40名ぐらいい、若い人たちへの呼びかけと参加をどう実現するかが今年の祭りのコンセプトでありました。その意味では大変よかったのではないのでしょうか。

来年はもっとたくさんの人びとに参加してもらえような「9条まつり」を考えています。

(草田)